

県総合体育大会に出場するチーム責任者（監督）への通知連絡

1. 会場に到着後、チーム代表者（監督）が受付を行い、大会参加料（5,000 円）を支払う。この際、当日のコンポジションシートを6枚（切り離れた状態）、チーム表示2枚を提出する。
* 船橋アリーナにマイクロバスを駐車する場合は駐車料金（1,000 円）を受付時に支払うこと。
2. エントリー変更・訂正がある場合は、HPより「エントリー交代・変更届」を印刷し、1日目の受付時に提出すること。これ以降の変更・訂正はいかなる場合も一切認めない。監督・コーチの変更については、1日目、2日目を問わず、同用紙にて変更の手続きを行う。
3. ベンチ及びフロアには有効に登録された監督・コーチ・マネージャー（生徒）・登録選手12名及び「練習時のサポート生徒」以外は入ることができない。（関東、全国に準ずる）
4. 試合前の「練習時のサポート生徒」の人数は制限しない。プロトコール後フロアには、監督・コーチ・マネージャー（生徒）・登録選手12名とする。それ以外は定められた場所で応援・観戦する。
5. プロトコールは試合開始時間の11分前とする。
6. 1日目、第1試合の開始前に開始式を行う。開始式には第1試合のチームがスタッフ・選手ともにベンチ前に整列する。サブコートのチームもメインアリーナにて開始式に参加する。また、2日目にコートにて表彰を行う。
7. 1日目、第1試合の補助役員（ラインジャッジ・点示・記録員）は、各コートの第3試合のチームから9名出して行う。第2試合以降の補助役員は前試合の敗退チームから9名役員を出し、同様に行うものとする。補助役員は登録選手であるかどうかを問わない。
8. 2日目、第1試合の補助役員は第2試合から、第2、第3試合の補助役員は前試合の敗退チームから8名（ラインジャッジ・点示・アシスタントスコアラー）出して行う。
9. 決勝の補助役員は第3試合の敗退チームから3名（ラインジャッジ・点示）ずつ出して行う。
10. 試合開始・終了時の選手の挨拶は、吹笛後にネットを挟んで握手をする。
11. 本大会では熱中症対策として、すべてのセットにおいてどちらかのチームが13点に達した際、及び30-30に「給水のためのタイムアウト（30秒間）」を実施する。
12. 試合前の練習については、直前に試合を行うチームのみフロアでの練習を認める。原則、試合前に「5分間」の練習時間を両チームに許可し、両チームの責任者が相談してコートを使用する（連続試合間は15分とする）。試合設定時間（別紙参照）に則って試合を行う。前の試合が早く終了した場合においても、コートでの練習時間の通りとする。
13. 試合の際は、監督・コーチ・マネージャーは所定のマークを左胸につけること。外部指導者については大会申込時に「申請書」を提出する。また、地域スポーツ団体（地域クラブ活動）の資格所持者は、資格証を首からさげて常時着用する。※資格証については、受付時に確認をする。
14. チームスタッフの服装はハーフパンツ（足が見える服装）・ランニングシャツは認めない。
15. 貴重品は各チームで責任をもって管理する。ゴミは各チームで必ず持ち帰る。
16. 落とし物、忘れ物のないように留意する。忘れ物は県本部で保管し3日間連絡がない場合は処分する。
17. 施設・設備の破損には十分注意する。破損した場合は各チームで責任を持ち、県本部役員に連絡する。
18. 横断幕の設置については「避難掲示」を隠さないようにする。また、大会役員の指示に従う。
19. 出場チームにはプログラムを1冊配布する。プログラムの注文は原則、事前の注文によるものとするが、当日の販売も行う。（注文した冊数の代金は受付にて支払うこと）。
20. 外部コーチ「承諾書」は大会当日に受付で受け取ること。
21. 試合前のコート練習は、審判員・大会役員の許可を受けてからコートに入ること。
22. ユニフォームは、日本中体連競技規則に則って取り扱う。靴下についても同様である。
※ユニフォームは上下ともにすべて同じ物であること。靴下はくるぶしソックスを認めない。同色とする。
23. コート上の選手のうち、少なくとも1名がワイピング用のタオルを身につけ、フロアが汗などで濡れた際には速やかに拭き取れるようにすること。
24. 各チームは大会運営に協力し、大会本部の指示に従って行動すること。